



ボサノバ・カサノバの心地よい奏でに酔う



3/18

春の昼下がり

アコースティックライブ

三月十八日に葦山時代劇場大ホールで、「K MIX 共催 春うららアコースティックライブ in 葦山時代劇場」を行いました。K MIXのラジオ番組でもおなじみの「BOSSANOVA CASSANOVA(ボサノバ カサノバ)」と「京太郎と晴彦」の二組のアーティストによるライブが行われました。約四百人の来場者はトークとライブで盛り上がり、楽しい公演となりました。

4/5

華やかに伊豆の国PR ひめの国キャンペーンガール決まる



伊豆の国市の観光のPR役となる「ひめの国キャンペーンガール」が四月五日決定し、六人のキャンペーンガールが市長を訪問しました。

今回決定した姫たちは、「ひめの国、はなの国、伊豆の国」をキャッチフレーズに掲げる観光協会が、市にゆかりのあやめ御前、八重姫、北条政子の三人の姫にちなんで募集したものです。今後は、源氏あやめ祭(七月六・八日)をはじめ、一年間にわたり市内外のイベントに参加し、観光キャンペーンで活躍します。キャンペーンガールは次のとおり。(写真右から) 【ミスあやめ】加藤綾乃さん 【準ミスあやめ】宝納加奈さん 【ミス八重姫】金原舞さん 【準ミス八重姫】上村愛さん 【ミセス政子】村木綾さん 【ミス伊豆長岡温泉】尾鷲知恵さん

3/22

二人増えました

市内のエコファーマー



認定書を受ける古屋さん(右)

三月二十二日に東部農林事務所所長室で、エコファーマー認定書授与式が行われました。今年度の認定者は、内田さん(寺家)と古屋さん(浮橋)です。いずれも水稻の栽培に関する取組みが認定されたものです。市内では既に、多田稲作研究会のエコ米栽培メンバー十一人や田中山のダイコン生産者六人などが認定されており、今回の認定で二十三人となりました。このエコファーマーという制度は、環境にやさしい農業を積極的に進める農業者に対して、県知事から認定されるものです。

PHOTOぎゃらり〜

3/28

みんなの憩いの場に 天野公園整備完了



くす玉を割り風船を空に放つ長岡保育園の園児たち

市が国庫補助事業として取り組んできた天野公園(通称・狩野川リバーサイドパーク)整備事業が完了し、三月二十八日、現地で行った式が行われました。長岡保育園の園児たちによるくす玉割りや市の木である榊の記念植樹などを行い、完成を祝いました。敷地内は、冒険広場 中央広場 スポーツ広場 芝生広場 駐車場の五ゾーンと、ロックガーデン広場に分かれ、幅広い世代が楽しめる都市公園として活用していきます。

3/25

迫力満点!

イソップオペラ三部作

三月二十五日、葦山時代劇場大ホールで、「ファミリアオペラ2007 イソップオペラ三部作」を行いました。会場では、イソップの代表作である「金の斧 銀の斧」「北風と太陽」「羊飼いと狼」が静岡室内歌劇場の団員により熱演され、一時間三十分不及ぶ公演を楽しみました。小さなお子さんを連れた家族連れが多く来場し、約四百七十人の観客は美しい歌声と演奏に聴き入っていました。



「北風と太陽」などを熱演

3/27

チームワーク抜群

伊豆長岡柔道会、全国へ



望月市長に全国大会出場報告に訪れた選手たち

伊豆長岡柔道会が全国大会出場を決めました。県少年柔道選手権大会兼全国少年柔道選手権大会県予選大会で優勝を飾り、十七年ぶり四度目の全国大会の切符を手にしました。三月二十七日、選手たちは市長を訪れ、優勝の喜びと全国大会への意気込みを語りました。「一回も染な試合はなく接戦をものにした。だれかがミスしたらだれかが取り返すなど、チームワークは抜群」と県予選を振り返る岩澤監督。全国大会は、五月五日(土)に東京の講道館で開かれ、全国の強豪四十八チームが優勝目指して競い合います。

4/1

新たな船出

三商工会が合併



くす玉割りで開所を祝う

伊豆の国市商工会が発足し、四月一日に開所式が行われました。旧伊豆長岡、葦山、大仁の三商工会が平成十五年から協議を続け、昨年十一月に合併契約の調印を行いました。開所式では、市関係者や周辺市町の商工会代表が集まり、くす玉割りなどで新商工会の門出を祝いました。新商工会のキャッチフレーズは、「共に躍動・新たな時代へ 会員・地域から頼られる商工会」。活気あふれる活動が期待されます。